

坂東市の教育

たくましく生き抜く力を育み
未来を担う人づくり

坂東市教育に関する 大綱を策定

教育に関する大綱とは、坂東市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、目標や施策の基本となる方針を定めたものです。

市では、平成27年4月の法律改正により設置された坂東市総合教育会議のなかで、大綱策定に向けた協議を重ね、昨年12月に開催した第3回総合教育会議において、「坂東市教育に関する大綱」を策定しました。

市内全小学校が 教育特例校に

学校教育課 猿島庁舎
内線2278

今後は、この大綱をもとに市と教育委員会が連携し、更なる教育施策の推進を図つていきます。大綱については、ホームページに掲載していますのでご覧ください。

■お問合せ

教育特例校とは、市町村まで

指導課 猿島庁舎
内線2269

英語活動では、外国語指導助手(ALT)との触れ合いのなかで、楽しく英語を学ぶことができます。早いうちから英語に触れる機会が増え、英語や外国への興味や関心がわくとともに対人関係が広がり、コミュニケーション力が高まります。また、将来、国際社会で活躍しよう、海外へ羽ばたこうとする意欲が芽生えることが期待できます。

■お問合せ



▲外国語指導助手の先生と
沓掛小の子どもたち

文部科学大臣表彰

■教育者表彰

年度からは市内全小学校において、1年生から英語活動が実施されます。県内では、本巣市を含め、9つの市町村が教育特例校として英語活動を実施しています。

12月1日、文部科学省にて教育者表彰式が開催され、岩井中学校の倉持利之校長先生に、文部科学大臣表彰状が贈呈されました。

倉持校長先生は、これまでに教育庁義務教育課課長補佐や県西教育事務所長を歴任するなど、学校教育の振興に貢献されています。



■優秀教職員表彰

1月18日、東京都港区のメルパルクホールにて、優秀教職員表彰式が開催され、岩井第一小学校の忍田とし子先生（写真下右）と東中学校の桑原えみ先生（写真下左）に文部科学大臣表彰状が贈呈されました。



忍田先生は、養護教諭として、小さなサインを出していく児童にも目を配りながら、地域と一緒に児童の健康問題解決に取り組むとともに、特別支援教育コーディネーターの立場を生かし、発達障がいのある児童への支援にもあたられています。

桑原先生は、教務主任として、リーダーシップを發揮しながら魅力ある教育課程の実施に精力的に取り組むとともに、生徒と共にありたいという信念のもと、生徒とのコミュニケーションを大切にしながら粘り強く教科指導や生徒指導にあたっています。